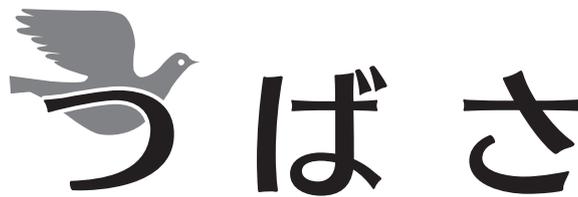


活動の柱

- 1 青少年の体験活動の促進
- 2 青少年団体の育成と支援
- 3 青少年に望ましい地域づくり
- 4 青少年に関する相談と対応
- 5 青少年に関する調査と情報提供



神奈川県青少年指導員だより

第56号

- 2017年3月 -

発行 神奈川県青少年指導員
連絡協議会
発行者 石井一也
連絡先 045-210-1111(代)
神奈川県青少年課内
印刷 株式会社アサヒプリンティング
044-344-3531

第49回神奈川県青少年指導員大会開催

きみの笑顔が未来をつくる ~引き出そう!みんなの元気!!~

平成28年11月27日(日)、藤沢市民会館大ホールにおいて、県内各地から600人を超える参加者を迎えて、第49回神奈川県青少年指導員大会が盛大に開催されました。

湘南地域青少年指導員連絡協議会では、平成27年6月25日に実行委員会を立ち上げ、5市3町が協力し、アイディアを出し合いながら大会開催に向けて準備を進めてきました。

◆オープニング

本大会は、県立茅ヶ崎高等学校チアリーディング部の演技で幕を開けました。「いつも見守りありがとう」の大きな掛け声とともに、元気と笑顔あふれる素晴らしい演技で大会を大いに盛り上げてくれました。



オープニング

◆開会・表彰式

廣田和江大会実行委員長(藤沢市会長)の開会宣言の後、県青少年指導員連絡協議会の石井一也会長、神奈川県の中島正信副知事、藤沢市の鈴木恒夫市長から主催者挨拶がありました。

続いて来賓の県議会県民・スポーツ常任委員会委員長のあらい議員からご祝辞をいただきました。

そして、今年度の青少年指導員表彰を受賞された79名の皆様へ感謝状が贈呈されました。来賓の方々をはじめ、会場からも惜しめない拍手が送られました。



主催者あいさつ



表彰式

◆活動事例発表

藤沢市(子どもたちの見守り活動~その笑顔のために~)及び寒川町(小学生体験学習~さつまいも作り~)から発表があり、「それぞれの地域の特色にあわせた活動が聴けてよかった」「今後の地域活動の参考になった」などの感想が多く寄せられました。

◆講演

ラフティング日本代表チーム監督で、大磯町青少年指導員でもある浅野重人氏を講師に迎えて、「子どもの未来は大人次第!!~まずは大人が子どもの『希望』になる事~」をテーマに講演をいただきました。

ラフティングを通じた経験や体験談を交えながら、自然から学ぶことの大切さやチームワークづくりについて説明し、「大人が夢を持って楽しめば、子どもはその背中を見て安心する」と熱く語られました。「自然から学ぶことや大人が見本になる事の大切さに気づかされた」「体験に基づく話で楽しく聞けた」「チームワークづくりの話が参考になった」などの感想が多く寄せられました。



講演の様子

◆終わりに

次回開催地である川崎地域の霜越儀一大会実行委員長(川崎市会長)から来年度の大会のご案内の後、山口晴美副実行委員長(秦野市会長)による閉会の言葉で大会の幕を閉じました。

神奈川県青少年指導員大会を終えて

第49回神奈川県青少年指導員大会実行委員長 廣田 和江

第49回神奈川県青少年指導員大会が藤沢市民会館大ホールにて開催されました。

夜半から音を立てて降る雨に、開催当日の天気を気にしつつ迎えた朝は、雨も上がり来場される方々の足を煩わせずすむと安堵したものでした。

今回大会を開催するに際し、前年より実行委員会を立ち上げ準備を進め、大会テーマを「きみの笑顔が未来をつくる～引き出そう！みんなの元気！！～」と決めました。講演会は大磯町青少年指導員として活動されている浅野重人氏をお招きし、ご自身がラフティングというチームスポーツを探求し、また子ども達と



開会のことば

の活動を通しての思いを、迫力あるスクリーンを通じ熱く語っていただきました。

先立つ事例発表では、藤沢市の「子ども達の見守り活動」、寒川町の「小学生体験学習～さつまいも作り～」の発表があり、市町の特徴が感じられるものでした。

またオープニングでは県立茅ヶ崎高等学校チアリーディング部による若さ溢れるパフォーマンスに、来場者の皆様も鮮烈な印象を受けたことと思います。

最後に県内青少年指導員並びに行政職員の皆様方のご協力に深く感謝を申し上げる次第です。



事例発表の様子

青少年指導員のPRを行いました！

11月27日の県青少年指導員大会に合わせ、各地域から集まった13名の青少年指導員が、青少年指導員とその活動についてPRするため、藤沢駅にてのぼり旗の掲出やチラシ等の配布を行いました。



表彰を受けられた青少年指導員のみなさん

これまでのご尽力に深く感謝の意を表するとともに、心からお祝い申し上げます。

■ 横浜地域

津田 信之 鶴見区
渡辺真紀子 鶴見区
高橋 敏雄 鶴見区
根本 春男 神奈川区
山本 博明 神奈川区
相澤 秀憲 西区
西元 久子 西区
津馬 庸之 中区
渡邊 裕 南区
戸丸 康幸 南区
根葉 直行 南区
柴田 裕一 保土ヶ谷区
三川 一郎 保土ヶ谷区
関野 文昭 保土ヶ谷区
藪田 勝幸 保土ヶ谷区
土屋まき子 旭区
北村 勝男 旭区
伊藤 一女 磯子区
畑 祐義 磯子区
堀田 幸子 磯子区
山崎 尚人 金沢区

芳垣 隆司 金沢区
小野 信江 港北区
相沢 一夫 港北区
小原 修 緑区
菅原 謙志 緑区
野中 文子 緑区
酒井 利夫 緑区
西原 悦子 緑区
土倉 末子 緑区
中嶋 要 青葉区
白坂 幸子 青葉区
吉野 浩司 都筑区
安部 裕二 戸塚区
松木 健二 栄区
岩見 忠弘 栄区
青木日出男 泉区
佐野 瞳 泉区
坂本 誠 泉区
井上 昭男 泉区
栃堀 雅義 瀬谷区
石川 和男 瀬谷区
向井 裕子 瀬谷区
田中 恵子 瀬谷区

■ 川崎地域

鈴木たつ江 川崎区
佐々木 均 幸区
赤羽 佳仁 中原区
三浦 一彦 高津区
森山 博之 宮前区
横山 輝行 多摩区
宮坂はる子 麻生区

■ 相模原地域

榎並 隆男 中央区
田淵 淳子 南区
道司ゆかり 南区

■ 横須賀三浦地域

二宮 嘉之 横須賀市
小林 正和 横須賀市
山田 稔 鎌倉市
岸名佑未子 逗子市
岩野 美紀 三浦市

■ 県央地域

鈴木 繁子 厚木市
難波 秀世 厚木市
三田 真理 大和市
古田 守一 海老名市
五本木半三 清川村

■ 湘南地域

重本 勝平 平塚市
壬生 恭子 藤沢市
甲斐 和子 秦野市
瀧本 隆夫 伊勢原市
小川 純司 伊勢原市
新倉 晶 寒川町
加藤 久昭 大磯町

■ 県西地域

松本 俊代 小田原市
田中 秀治 南足柄市
荒原 和之 山北町
野沢 龍 箱根町

(敬称略/ご了承いただいた方のお名前を掲載)

ご存知
ですか？

県立青少年センター 指導者育成課の便利な活用法

桜木町（紅葉ヶ丘）にある県立青少年センターの指導者育成課では、県内で活動する青少年支援・指導者のみなさんのお手伝いを、さまざまなかたちで行っています。今回は、指導者育成課の便利な活用法のいくつかを、ご紹介します。

参加する

指導者育成課では、子ども・若者の体験を支えるためのさまざまな手法や指導法に関する研修事業を実施しています。内容は、野外活動、環境学習、レクゲーム、若者理解と幅広く、どれも実習中心の実践的な内容の研修で、多くの青少年指導員さんにご参加いただいています。来年度も海辺の自然体験、グループづくりのプログラム、アイスブレイキングの指導体験等の研修事業を企画しています。詳しくはHPをご覧ください。

青少年指導員セミナー（活動研究会）

地域県政総合センターとの共催で、県内を4地域に分け、おもに新任者を対象に研修を実施しています。来年度も、アイスブレイキング、レク指導の方法、ニュースポーツ紹介などをテーマに、5月に実施します。他市町村との交流の場としても、ご利用いただいています。

依頼する

例年いくつもの市町村からの依頼を受けて、研修やワークショップのお手伝いに職員を派遣しています。今年度も伊勢原市や大和市の青少年指導員研修、相模原市の研修部会、二宮町の指導員と町子連の合同研修などに出向いて、ゲーム指導の実際や、ジュニアリーダーの育成などについて、ノウハウを提供しています。



カップ体験（横須賀・三浦地域）

ヒントを得る

指導者育成課には、提供できるノウハウやプログラムがたくさんあります。また資料や研修物品など、一部お貸しできるものもあります。まずはお相談ください。

県と市町村、関係団体で組織する青少年指導者養成協議会では、毎年現場で役立つマニュアル集の冊子やDVDなどを作成してきました。今年度は、子どもや若者が、グループで楽しみながら、コミュニケーションや人間関係について学ぶことのできるゲーム集を作成しました。4月より配布の予定です。青少年活動に関わる個人または団体に、無料でご提供します。

過去に作成した刊行物やDVDの中には、まだ提供が可能なものもあります。お気軽に、お問合せください。

過去の刊行物

- 遊びのタネ・ネタ帳（HPよりダウンロード可）
- 使えるイラスト大全集（CD）
- 楽しくすすめるグループ・ワーク（ダウンロードのみ可）
- 笑顔があふれるアイスブレイキング（DVD）

新ゲーム集完成



平成29年3月発行予定

神奈川県立青少年センター 指導者育成課

【電話】045-263-4466（月曜休館）

【URL】<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f100221/>

社会環境実態調査が実施されました！

例年皆様のご協力をいただいている社会環境実態調査が今年度も実施されました。

簡単に概要をご報告します。

この調査は、青少年の健全育成に影響の大きい各種営業の実態を明らかにし、青少年行政を進める上での基本データを収集することにより、地域の青少年を取り巻く社会環境の健全化の取組に役立てるため、県と市町村が連携して行っているものです。また、皆様が実際に各店舗に足を運び調査を行うことにより、営業店舗にとっては規範意識向上等の効果もあると考えています。

今回の調査で問題があった店舗には行政職員が立入調査を行い、問題点を確認した上で指導等を行います。

《調査結果の概要》

カラオケボックス（調査実施店舗数359店）

| 項目 | 調査内容 | 店舗数 | 割合 |
|----------------|-------------------|-----|-------|
| 18歳未満の深夜立入禁止表示 | 深夜営業（23時以降）をしている | 356 | 99.2% |
| | 18歳未満の深夜立入禁止表示がある | 348 | 97.8% |

インターネットカフェ・まんが喫茶（調査実施店舗数98店）

| 項目 | 調査内容 | 店舗数 | 割合 |
|----------------------|-------------------|-----|-------|
| 18歳未満の深夜立入禁止表示 | 深夜営業（23時以降）をしている | 98 | 100% |
| | 18歳未満の深夜立入禁止表示がある | 96 | 98.0% |
| 青少年に有害情報を閲覧させないための措置 | インターネットが利用できる | 98 | 100% |
| | フィルタリング等の措置をしている | 77 | 78.6% |

書店（調査実施店舗数114店）

| 項目 | 調査内容 | 店舗数 | 割合 |
|------------------|-----------------------|-----|-------|
| 有害図書類 (本・雑誌等) | 取扱いあり | 93 | — |
| | 区分陳列がされている | 75 | 80.6% |
| | 18歳未満への販売・閲覧等禁止の表示がある | 73 | 78.5% |
| 有害図書類 (映像ソフト) | 取扱いあり | 20 | — |
| | 区分陳列がされている | 17 | 85.0% |
| | 18歳未満への販売・閲覧等禁止の表示がある | 16 | 80.0% |

優良図書のご案内

県児童福祉審議会では、「児童の健全育成に資すると期待できる図書等の出版物を推薦し、児童の福祉の増進を図ること」を目的に、優良図書を推薦しています。

平成28年度優良図書として選ばれた作品は、以下のとおりです。

| ■幼児以上対象 | ■小学校中学年以上対象 | 五七五の夏 |
|-------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| おかんとおとん | 宇宙人っているの？ | 自然は友だち 春夏編 |
| きをつけて おおかみだ！ | 三年三組 黒板の花太郎さん | ななこ姉ちゃん |
| こわい、こわい、こわい？ しりたがりネズミのおはなし | 生命ふしぎ図鑑 脳とからだ —運動、感覚、思考のひみつ— | ぼくが消えないうちに マララ物語 わたしは学校で学びたい |
| また おこられてん | だから走るんだ | ライオンのおじいさん、イルカのおばあさん |
| ライフタイム いきものたちの一生と数字 | 透明犬メイ | ■中学生以上対象 |
| ■小学校低学年以上対象 | 野原くん | 駅伝ランナー |
| ウォーリーと16人のギャング | バムーと荒れ野の城 | 駅伝ランナー2 |
| ウミガメものがたり | 見習い魔女ベラ・ドンナ 魔女になりたい！ | 駅伝ランナー3 |
| たんぼぼ | 私が今日も、泳ぐ理由 パラスイマー 一ノ瀬メイ | 動物たちの命の灯を守れ！ 夜間動物病院奮闘ドキュメント |
| ともだちのつくりかた | ■小学校高学年以上対象 | 光を失って心が見えた 全盲先生のメッセージ |
| なくなタケン | アカシア書店営業中！ | わたしがここにいる理由 |
| まほうのくつ | 神隠しの教室 | |
| やさしいティラノサウルス | | |

心の成長期にある青少年が優良な図書に触れることは、とても大切なことです。青少年に勧めていただく際の参考としてください。

優良図書の一覧は、県内の幼稚園や小中学校、図書館等に配付するほか、県のホームページでご覧いただけます。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4151/p12556.html>

募集
します

まちの大人と一緒にホンキで活動したい小中高生集まれ!!

2017年度特命子ども地域アクタープロジェクト

県は、子どもの社会性を育むとともに、地域活動の担い手を育成することを目的に、NPOや企業と協働して、子どもの社会参画推進事業に取り組んでいます。

「特命子ども地域アクタープロジェクト」は、県内の小学校高学年から高校生までの子どもたちを公募し、NPO法人や商店街などの要請に応じて派遣する事業です。2012年度以降、延べ100名以上の特命子ども地域アクターが、まちの活性化やにぎわいづくりに取り組んできました。

2017年度も、企画段階からホンキで取り組みたい子どもたちと、子どもたちの力を借りたい地域団体・商店街などの派遣先を募集します!

地域のイベントや活動を、子どもたちの力で活性化してみませんか?
また、子どもたちに、この募集についてぜひお知らせください!

2016年度成果発表会より

横浜市中川西地区センター

実施

スゴロクではなく、スマホのGPSを使った「RALLY」のプログラムを使い、スタンプをゲットするまちあるきイベントを企画。プログラミングも担当。



ラビーの様子

特命

まちの魅力を伝えるスゴロクマップを一緒につくってほしい。マップができたらまちあるきイベントをしたい。

成果

スタンプをすべてゲットした人へのプレゼントを商店街のお店から協賛してもらった。ソフトバンクにスマホの貸出で協力してもらった。神奈川新聞にも掲載された。

4コマ

特命子ども地域アクターとは…

公募で集まった小中高生が…

ひとりで行動できる
小学生もOK!



子どもの力を借りたい団体とお見合い会をして…



まちづくりのいろは講座で学び…



地域の団体に派遣され活躍します!



商店街イベントや環境・福祉活動など多様なジャンルで活躍

鋼管通商栄会



子どものアイデアと和菓子のコラボ「カエル焼き」



交換所は大にぎわい

特命

商店街で行う、ブツブツ交換イベントを開催、地域に定着させる。

実施

3回目となるブツブツ交換イベントを開催。交換→交換→カエルをテーマに商店街にアクターが描いたカエルのイラストのパナーフラッグを掲出、今後もシンボルマークに。

成果

臨港中学の生徒も商店街企画委員として継続参加、テーマやシンボルを継承して今後も定期開催を図ることに。

2017年度 特命 子ども地域アクター募集

- ★募集期間：2017年6月9日(金)締切り
- ★募集対象：県内在住・在学の中高校生及びひとりで参加できる小学校高学年の児童(約40名)
- ★募集条件：6～7月の連続講座(3回予定)を受講し、その後12月までの間に3回以上活動に参加できる人(翌年2月に成果発表会を予定)
- ★申込み方法：ホームページ掲載の応募用紙に記入し、FAX・メールで提出
- ★申込み先事務局：NPO法人ミニシティ・プラス
(TEL&FAX) 045-306-9004
(メール) minicityplus@gmail.com
- ★ホームページ：<http://actor.minicity-plus.jp/>
※詳細はホームページをご覧ください。

派遣先団体も募集します

- ★こんなことでお困りでは?
 - ・子どもたちにイベントに来てほしい。中高生と一緒に企画したい。
 - ・シニア世代ばかりで企画・実施しているので、若者の意見を取り入れ活動を活性化したい。
- ★募集期間：5月20日(土)締切り
- ★募集条件：県内で活動する組織的な団体(10団体まで)。法人格は問わず、企業も可。書類選考あり。事務局までお問合せください。



相模原 元気に・明るく・楽しく自己研鑽

相模原市青少年指導員連絡協議会 副会長 齊藤 一城

相模原市青少年指導員連絡協議会（以下、「連協」）は総勢約250人の規模であり、元気に・明るく・楽しく・安全に！をモットーに日々活動しています。大きな事業（市民桜まつり、スポーツフェスティバル、親子ふれあいの広場等）は連協一丸となって活動し、各地域での事業は27ある地区協議会単位で活動しています。

連協全体事業の一つとして青少年指導員の研修会も年2～3回企画されており、従来は市行政が企画推進し、受講する形が主体でしたが、今年度は連協の研修部が、自ら研修課題を見つけ、それを連協全体に展開しようとチャレンジを始めました。

見つけた課題は、いじめ問題などが溢れる中、思いやりのある事業をやりたい、子どもたちの「思いやり」の心を育てていく方法を知りたいということでした。そこで選んだのがイニシアチブゲーム。課題を解決していく過程での協力の仕方やコミュニケーションのとり方、信頼関係の作り方等がゲームを通して習得できると考えました。

実行にあたって、県の地域活性化事業と連携し、県指導者育成課より講師を派遣していただき、昨年11月と12月に研修部メンバーが研修を受講しました。

研修中は皆真剣そのもの。最初は堅かった動きも

徐々にほぐれ、2回目には和気あいあいとゲームに取り組んでおり、この調子で、子どもたちに接していけばうまくいくという手ごたえも感じたようです。この記事が皆さんの目にとまる場所に研修部メンバーが講師となって全体研修を開催します。

これを通して相模原連協全体が活性化し、メンバーのスキルアップが図れることを期待しています。

今回協賛いただいた県指導者育成課には大変お世話になりました。御礼申し上げます。



イニシアチブ研修の様子



湘南

青少年育成のつどい

茅ヶ崎市青少年指導員連絡協議会 会長 松本 陽子

「青少年育成のつどい」は、青少年の健全育成の大切さを広く市民の皆さんにお知らせすることと地域の青少年活動の活性化を目的に、茅ヶ崎市から委託を受け、企画し開催しています。平成16年度より、「中学生に地域のことを知ってもらいたい、地域に関心を持ってもらいたい。」と考え、市内公立13中学校にご協力いただき、いろいろなテーマで開催してきました。発表までの各中学校での話し合いには、青少年指導員全員がかかわっています。その中で中学生との接し方や中学生の考え方を知ることができ、研修の場にもなっています。

今年度は、平成29年1月14日（土）茅ヶ崎市文化会館小ホールで、「私たちの学区自慢」をテーマに中学生がグループ発表をしました。茅ヶ崎市は、南には海があり、北には丘陵地が広がりまだまだ田園風景も見られ、あまり広くないまちですが、各地域に特色があります。中学生が住んでいる地域の良いところを見つけ、寸劇や映像など自分たちの表現方法で発表しました。

名所や名物もありましたが、中学生が参加している地域の行事、学区がきれいなこと、地域にある施設、地域で活動している人、伝統の継承、地域のつながりなど、中学生の目線ならではの発表でした。私たちは、中学生が自慢に思っていることを大切に、地域の皆さんと地域づくりをしていきたいと思ひます。





(平成29年4月～平成29年9月の予定)

◆横浜市

○紙トンボ、ぶんぶんゴマ体験コーナー（鶴見区）

5月20日（土）

午前9時30分～午後4時

※雨天時は5月21日（日）に順延

県立三ツ池公園

三ツ池公園（文化・環境）フェスティバル内において、来場者へ紙トンボやぶんぶんゴマづくりを体験してもらい、フェスティバルの盛り上げや、地域交流を図ります。

○ホテル観察の夕べ（神奈川区）

6月9日（金）

午後7時15分～午後8時30分

※雨天時は6月16日（金）に順延

県立四季の森公園

親子で夜空に舞うホテルを鑑賞します。

○第21回保土ヶ谷区手作り紙ヒコキ大会

7月2日（日）午後1時～午後4時

保土ヶ谷スポーツセンター

自作の紙ヒコキを持ち寄り、滞空時間を競います。

○はあとdeボランティア～中高生のための夏休

みボランティア体験～（都筑区）

募集期間：6月上旬～7月上旬

実施期間：7月下旬～8月下旬

都筑区内各所（地域の夏祭り、公園愛護会活動、保育園、高齢者施設等を予定）

オリエンテーション、ボランティア体験、振り返りの3つのステップで実施します。

◆川崎市

○第27回多摩川ウォーキング

「2万歩あるいてみませんか」（多摩区）

9月17日（日）

二ヶ領せせらぎ館

約10キロのコースを歩きながら参加者同士の交流を深めます。ゴール後にゲーム大会も開催。参加費200円（保険料等）。申込みは当日直接。

○第15回ふれあいミュージックフェスタ（多摩区）

9月30日（土）

多摩市民館大ホール

生田地区の小学校・中学校・大学による、合唱や吹奏楽の演奏会です。（入場無料）

◆相模原市

○第44回相模原市民桜まつりチビッツ広場

4月1日（土）午後1時

～4月2日（日）午後5時

市役所第1駐車場及び周辺

相模原のふるさとづくりをテーマに「72万人のふるさとづくり」「人・もの・自然、すべての共生を求めて」のコンセプトのもと、市役所さくら通りを主会場に市民の手づくりによる催し物や市民パレード、絵画コンテストなど盛りだくさんの内容で皆さんをお迎えします。第1駐車場周辺では、創作コーナー、魚釣りゲーム、バンブーダンス体験などを行います。

○子ども会交歓スポーツレクリエーションフェスティバル

5月13日（土）午前10時～午後3時

※雨天の場合は5月14日（日）

淵野辺公園 芝生広場・樹林広場

集まれ、小学生！創作コーナーやジャンボ迷路など、楽しい催しが盛りだくさんです。

◆大和市

○第31回親子ナイトウォークラリー

7月15日（土）開催

親子の絆が深まります。

◆綾瀬市

○（仮）第25回綾瀬市ふれあい探検ウォークラリー大会

7月22日（土）午後4時1分スタート（予定）

綾瀬市役所南側広場発着4コース

市内在住・在勤・在学の方を対象とし、市内を歩いていただきます。

平成29年度青少年の健全育成を進める県民大会

平成29年7月8日（土）13時から、小田原市生涯学習センターけやきで開催されます。

平成29年度の大会は、「青少年の健やかな成長と大人の役割」をテーマに、現在、県青少年指導員連絡協議会も参画しているかながわ青少年社会環境健全化推進会議で、大会の企画等を検討しています。

この大会は、例年、地元の高校生等が司会進行を務めるとともに、オープニングアトラクションやパネルディスカッションにも参加しており、青少年の声を聴く良い機会になると思いますので、皆さんも奮ってご参加ください。

【交通アクセス】

○JR・小田急線ほか「小田原駅」西口より 徒歩約15分

駐車場は確保しておりませんので、公共交通機関でのご来場にご協力ください。

編集後記

つばさ編集委員 山口 晴美

つばさ第56号をお届けいたします。

皆様に親しまれる広報紙になるように何度も編集会議を持ち、一字一句、一文字一文字校正にあたりました。一読者として「つばさ」を手にしてきましたが、今回、実際に編集委員になり、毎号発行に携わってこられた担当者のご苦労がよくわかりました。

本号では、青少年指導員の活動を広げられるような事業の紹介や各地域の特色ある様々な活動を数多く掲載しております。皆様のお心に届き、記憶にとどめていただき、参考にしてくだされれば幸いです。ぜひご熟読ください。

「つばさ」第25期編集委員

白石 勝己（横浜地域）

岸 真介（川崎地域）

齊藤 一城（相模原地域）

山口 晴美（湘南地域）

大川 良則（担当理事）